

布目湖オオムラサキ蝶の自生を目指す会の 皆さんによる活動報告

(平成25年6月30日)

布目湖オオムラサキ蝶の自生を目指す会(代表 大井正一様)の皆様によりオオムラサキ放蝶会が開催されました。(大人 9名 子供 3名 計12名)

布目湖オオムラサキ蝶の自生を目指す会の皆さんは、ダムが完成した平成4年以降、ダム湖周辺にエノキの苗木を毎年数本ずつ植樹されており、今では数mにも育ったエノキの下で約40羽のオオムラサキ蝶を参加者の皆様で一斉に放されました。(今年で4回目の放蝶会です。)

また、参加された子供さんにオオムラサキ蝶の生態やエノキについて分かりやすく説明されていました。来春には、このエノキをえさとしてオオムラサキ蝶が育ち、ダム湖周辺でたくさんのオオムラサキ蝶が飛んでくれることを期待したいです。

布目湖オオムラサキ蝶の自生を目指す会の皆さんお疲れ様でした。



オオムラサキを一斉に放す会員。



オオムラサキと青空に飛び立つ
オオムラサキ。(円内)





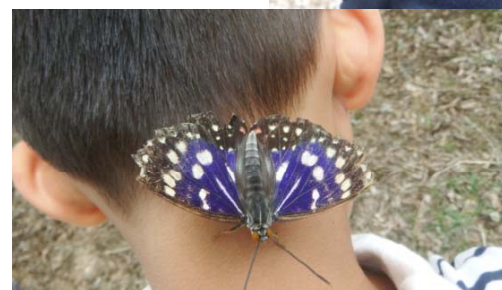
オオムラサキ放蝶会に参加された皆様。



エノキの見分け方を説明している大井様。



オオムラサキ放蝶会に参加された皆様と布目ダム湖をバックに記念写真。



鮮やかな紫色の羽を広げるオオムラサキ(オス)。

